

学校改革！教職員の時間創造プロジェクト

ニュースレター ～働きやすい環境づくりのために～

2025年6月 Vo.1

☆令和6年度 プログラム目標達成状況☆

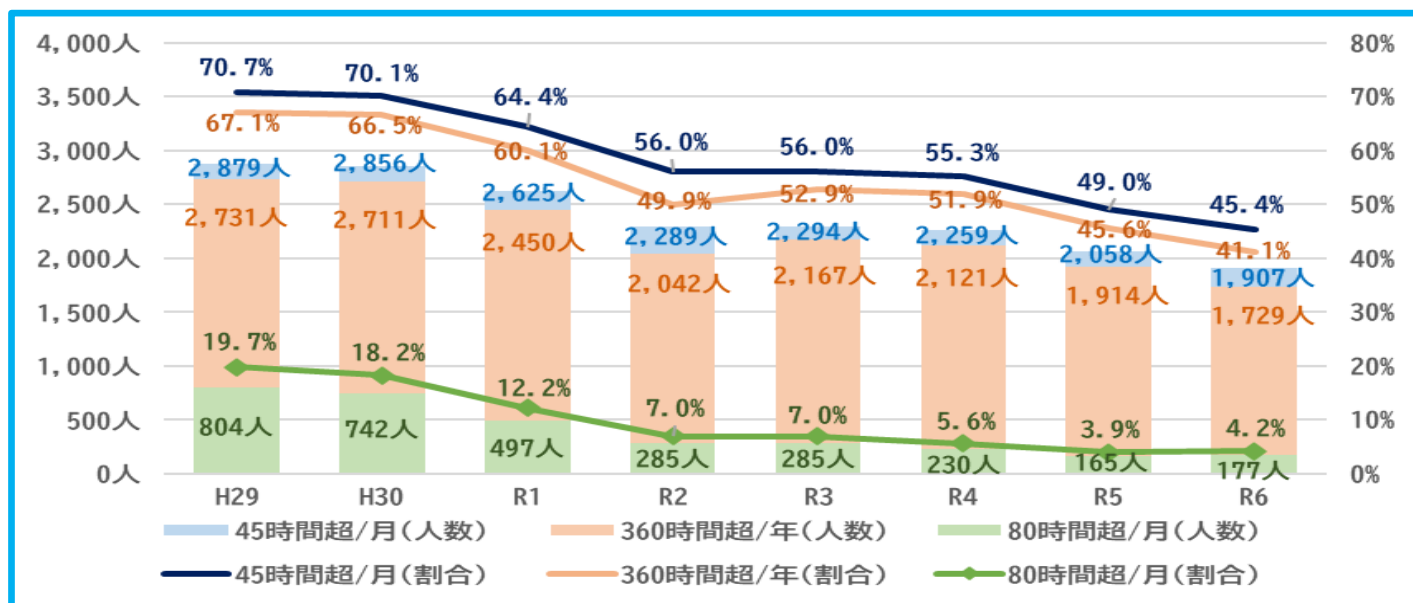
在校等時間の削減に関する目標

⇒ 目標未達成

【目標1】 正規の勤務時間外の在校等時間が1か月45時間を超える教職員数0人

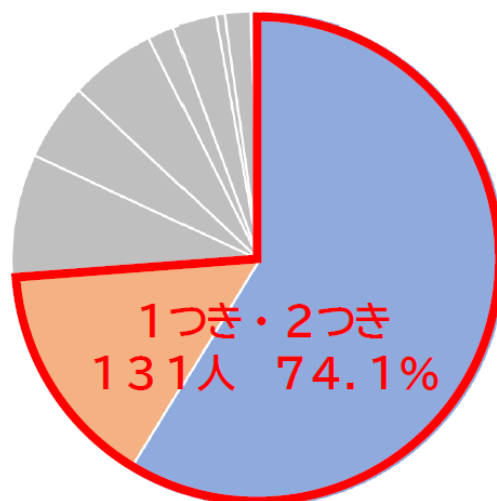
【目標2】 正規の勤務時間外の在校等時間が1年間360時間を超える教職員数0人

【当面の目標】 正規の勤務時間外の在校等時間が1か月80時間を超える教職員数0人



【参考1】 正規の勤務時間外の在校時間が1か月80時間を超えた月数ごとの人数

月数	全体			教頭		
	人数	昨年差	割合	人数	昨年差	割合
1つき	104	19	58.8%	25	3	54.3%
2つき	27	-5	15.3%	8	1	17.4%
3つき	14	0	7.9%	4	-1	8.7%
4つき	9	-3	5.1%	4	0	8.7%
5つき	10	4	5.6%	4	1	8.7%
6つき	3	-2	1.7%	1	-1	2.2%
7つき	5	0	2.8%	0	-1	0.0%
8つき	1	0	0.6%	0	-1	0.0%
9つき	3	2	1.7%	0	0	0.0%
10つき	0	-1	0.0%	0	0	0.0%
11つき	1	-2	0.6%	0	-1	0.0%
12つき	0	0	0.0%	0	0	0.0%
80時間超	177人	12	100.0%	46人	0	100.0%



※前年度(R5) 1つき・2つき 117人 70.9%

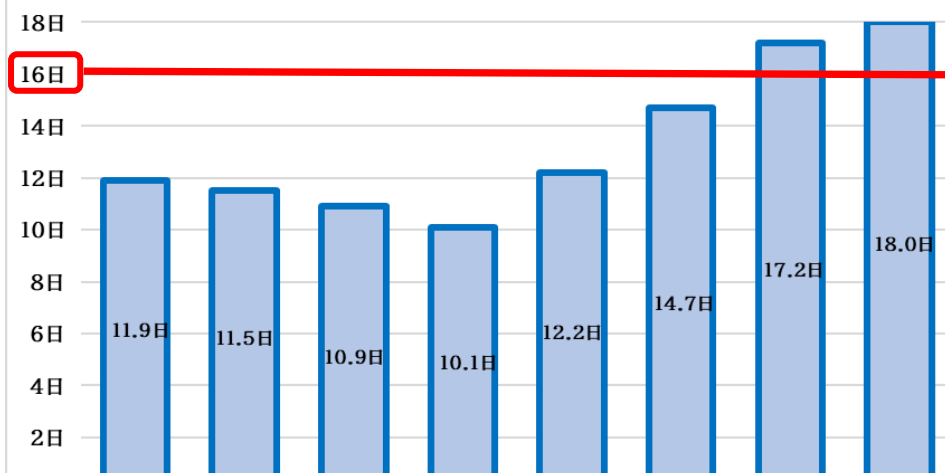
令和6年度は、勤務時間外の在校等時間が1か月45時間を超える教職員が1,907人で、全体の45.4%でした。目標には達していませんが、昨年度より減少しています。

また、1か月80時間を超えた人数は微増しましたが、何度も超えた教職員は減少してきています。長時間勤務に対する意識の変化があるようです。少しずつでも勤務時間外の在校等時間が減少し、教職員みなさんが、自分や家族のために使える時間が増えるように、働き方改革を進めていきましょう。

年休の取得に関する目標

⇒ 目標達成！（2年連続）

【目標 3】教職員1人あたりの年休の年間平均取得日数16日以上



令和6年の一人あたりの年休の年間平均取得日数は**18.0日**でした。令和5年に続き、**2年連続で目標達成**しました。

学校の先生は、「なかなか休めない」というイメージがありますが、勤務実態アンケートで、「**年休がとりやすい雰囲気になった**」という意見もありました。

年休を取ることで、心も体もリフレッシュし、元気な姿で子どもたちに接することができるということです。

◆第1回「学校改革！教職員の時間創造プロジェクト」会議◆



実施：5月20日（火）

内容：①令和6年度プログラム実施報告

②本年度の各課の具体的取組について

③今年度の取組について

④第3期プログラムに向けて

上記日程・内容で、令和6年度第1回「学校改革！教職員の時間創造プロジェクト」会議を実施しました。

本会議は、プロジェクトメンバーである教育委員会事務局と学校・幼稚園の代表が、「学校改革！教職員の時間創造プログラム」に基づいて行われている働き方改革に関して、現状や今後の取組について議論する場です。

第1回会議では、令和6年度のプログラムの振り返りと、勤務実態アンケート、第3期プログラムの策定に向けての話し合いをしました。

働き方改革が進められていますが、まだまだ解決すべき問題があるため、今後も取組を進めていきます。

第2回は、7月2日（水）に行い、第3期プログラムの骨子の検討を行っていきます。

プロジェクトメンバー（学校・園）

所属・職名		氏名
尾ノ上小学校	校長	松並 直子
城西中学校	校長	菊川 靖浩
黒髪小学校	教頭	一法師 文明
出水南中学校	教頭	宮本 和美
田迎南小学校	主幹教諭	地原 暢一
天明中学校	教諭	前田 進
東野中学校	養護教諭	岩根 ゆかり
西里小学校	事務主任	中島 大輔
必由館高校	校長	上野 正直
隈庄幼稚園	園長	船場 ゆかり
平成さくら支援学校	校長	伊藤 孝美
ビジネス専門学校	校長	田畑 文霧
城南中学校	事務主任	竹内 隆之
大江小学校	事務主幹	濱田 千里

『学校改革！教職員の時間創造プログラム』の詳細はホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

👉 [熊本市ホームページ<教職員の働き方改革について>](#)

